



※ は市旗です。市全体の話題の場合に表記しています。



環境フェスタを開催

7月28日、市中央公民館で「環境フェスタ」が開催されました。これは、環境に対する関心や意識啓発を図ることを目的としたもので、表彰式や講演会、創作活動などが行われました。

また、会場内には肝属川の生物の水槽、電気自動車や小・中学生が描いた環境図画の展示もあり、参加者は地球にやさしい環境について、真剣に学んでいました。



図書館に響き渡る涼しい悲鳴

7月28日、市立図書館で「夜のこわ〜いおはなし会」が行われました。図書館閉館後の暗い館内で、図書館職員と読み聞かせグループが協力して怪談話を披露。

また、おはなし会の後には、図書館職員がお化けに変装してお化け屋敷体験も行われました。

訪れた20組の親子は、想像よりも完成度の高いお化け屋敷に涼しい悲鳴をあげていました。



芸術で大隅を盛り上げる

7月19日から8月4日まで、大隅半島を中心とした芸術のイベント「おおすみーかごしま芸術祭2013」が行われました。

7月28日にイベントが行われた旧神野小学校では、ダンサーの平井優子さんとチェロ奏者森重靖宗さんによるライブパフォーマンスや、美術家の松崎宏史さんの絵画展示が行われ、見る人の目を楽ませていました。



安心して暮らせるまちづくりについて学ぶ

7月20日、リナシティかのやで高齢者が安心して暮らせるまちづくりについて学ぶ「幸福なまちづくり考inかのや」が開催されました。

当日は、元NHK解説委員の村田幸子氏と3人のパネラーによるふれあいトークや、「幸せな時間」と題した映画の上映が行われ、会場を埋め尽くした観客は真剣な表情で見入っていました。



串良のまちづくりを考えよう

7月13日、串良地域まちづくり講演会が開催されました。約100人の参加者は、鹿児島大学の金子准教授の講演や、串良がんばる会・串良まちづくり戦略会議の活動報告で、串良地域の将来像とまちづくりについて学びました。また、相互信頼による地域力の向上や地域コミュニティ協議会の設立に向けた手順などについても真剣に耳を傾けていました。



七夕の日に宇宙の話を聞く

7月7日、市文化会館で山崎直子さんを招いて親子講演会が開催されました。山崎さんは「宇宙からのメッセージ〜夢をあきらめない〜」と題した講演で、小学生の頃に「宇宙飛行士になりたい」という夢と出会った話や、実際の国際宇宙ステーションでの体験談を披露。満員となった会場では、参加者が宇宙に関する興味深い話に聞き入っていました。



星塚敬愛園夏祭りで交流深める

7月31日、星塚敬愛園で第35回夏祭り納涼大会が開催されました。この祭りは、入所者と地域住民に交流を深めてもらおうと行われているもの。祭りでは、職員による歌や踊りのほか、演歌歌手の大川栄策さん、田川寿美さんの歌謡ショーも行われました。

また、間近に打ち上がる花火で締めくくり、最後まで夏祭りを楽しんでいました。



新米「イクヒカリ」を出荷！

7月29日、JA肝付吾平町で新米「イクヒカリ」の出荷に伴う出発式が行われました。

吾平地域で栽培されている「イクヒカリ」の特徴は、コシヒカリと比較して、大粒であり、粘り・柔らかさが持続するため冷めても美味しいと言われています。出発式では、新米を積み込んだトラックがテープカットの後、県内の量販店へ向け出発していきました。



串良「関東串良会」総会

7月28日、東京の日本青年会館で「関東串良会」総会が開催されました。

当日は、100人近い会員の出席があり、総会後の抽選会では、ふるさと串良から提供された焼酎や農畜産物のお土産を獲得するたびに歓声があがりました。

また、春に就職した若者も招待され、多くの会員から激励の言葉をかけられました。



中学生が模擬手術を体験

7月27日、鹿屋医療センターで、「手術・検査体験キッズセミナー」が開催されました。

当日は、鶏肉を使った電気メスによる切開、縫合などを体験したほか、内視鏡やエコーの操作なども行われました。

参加した中学生の中には、手術道具を器用に使いこなす生徒もあり、指導した医師からは驚きの声が上がっていました。



工場見学ツアーを開催

7月26日、市内立地企業3社の工場を見学する「オープンファクトリー」が実施されました。

これは、立地企業に対する関心や認知度を高めるとともに身近な人々の仕事を理解してもらおうと行われたものです。参加した小学5・6年生21人は野菜の加工場のほか、プラスチック金型の製作工程やマーキングペンの製造工程に興味深げに見学していました。



子どもたちが集団生活を体験

7月10日から13日にかけて、串良公民館で「串良ふるさと学寮」が行われました。これは、子どもたちが家庭を離れ集団生活を学ぶ体験学習で、串良地域内の小学4年生から中学2年生までの35人が参加。子どもたちは食事や掃除を協力して行ったほか、内之浦宇宙空間観測所で宇宙科学について学習するなど、4日間で多くのことを体験していました。